

# 多要素認証ソフトウェア

## SmartOn® ID

スマートオン アイディー



Endpoint

ICカードや生体情報で本人認証を強化  
PCの不正利用を防止し、大切な情報を守る

- 多要素認証で本人認証強化
- 多様な認証方式に対応
- USBメモリやスマートデバイスの利用も制御
- デスクトップ仮想化環境にも対応
- 現場の運用を知り尽くした、充実の管理機能

# SmartOn ID



## 多要素認証で、確実な本人認証

従来のID/パスワードによる認証では、パスワード漏えいによるPCの不正利用を防ぐことはできません。ID/パスワードだけでなく、ICカードや生体情報を活用した多要素認証で、確実な本人認証を実現します。万が一、PC紛失やパスワードの漏えいが発生してもPCの不正利用を防止でき、情報漏えい対策に有効です。



顔認証利用イメージ：カメラに顔を向け、パスワード入力



ICカード利用イメージ：ICカードをかざし、パスワード入力

### 選べる認証

生体認証のみ、ICカード+生体認証など、PCごとに異なる認証方式の選択・組み合わせも可能です。PCの利用用途や部署単位でのセキュリティポリシーに合わせた多要素認証を実施できます。



- |                                                                                                            |                                                                                   |                                                                                                            |                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● PC内蔵カメラを利用でき、携帯性に優れる</li> <li>● 自動ロックで、離席時の覗き見、不正利用を防止</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 認証精度が高い</li> <li>● 複数の指を登録できる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 社員証などIDカードを活用</li> <li>● カードを外すと自動ロックで、離席時の覗き見、不正利用を防止</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 小型デバイスで携帯性に優れる</li> </ul> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|

生体認証は、ICカード忘れ、紛失等による運用負担が少ない

### SmartOnの顔認証

#### 離れたときに、自動ロック

「離席ロック」機能により、ユーザーがPCから離れたときに自動ロックします。離席時の覗き見や人の入れ替わりによる不正利用を防止し、セキュリティを向上できます。



#### モバイル活用に最適

内蔵カメラを利用した顔認証なら、端末に認証用のデバイスをつける必要がありません。ノートPCやタブレット端末など、外出先でも快適に多要素認証を実施することができます。

#### 認証者の画像保存

認証成功/失敗時の顔画像を保存できます。定期的な監査やインシデント発生時に、利用者本人であることの確認や不正利用を試みた人物の特定を容易にします。※顔画像は暗号化して保存。

#### 経年変化にも対応



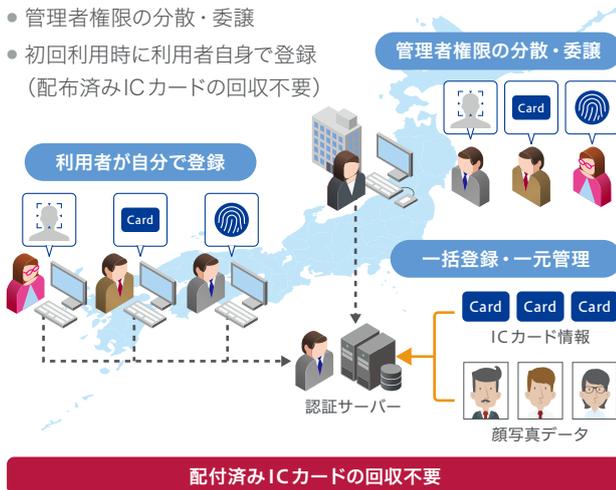
# 導入・運用を考慮した管理機能

組織における多要素認証システムは、導入や運用のしやすさも重要なポイントです。社員・職員の採用や異動、退職、怪我やICカード忘れて一時的に認証を行えない人への対応など、日々の運用を考慮する必要があります。SmartOnは長年にわたるお客様の声を機能強化・改良に反映しています。

## 大規模でも導入が簡単

大規模環境や、複数拠点、管理者不在環境でも導入しやすい機能を用意しています。

- ユーザーやICカード情報等の一括登録
- 顔写真での事前一括登録 [顔認証]
- 管理者権限の分散・委譲
- 初回利用時に利用者自身で登録 (配布済みICカードの回収不要)



## もしもの時も安心

生体認証利用者の怪我や、ICカード忘れや紛失など、認証が行えない場合の運用も配慮しています。

### 生体認証利用時

- 期限付き一時パスワード
- 緊急回避モード

### ICカードを併用

1台のPCで、生体認証とICカード認証を切り替えて利用することもできます。臨時カードによる運用なら、多要素認証を徹底することができます。

### ICカード忘れ・紛失時

- 臨時カード発行
- 期限付き一時パスワード
- 緊急回避モード
- ICカード失効 (不正利用防止)
- ICカード再発行

## 運用負荷の軽減

- ユーザー情報やユーザーごとの権限・制御ポリシーを一元管理。人事異動や退職時も速やかに変更を反映できます。(ICカードの回収も不要)
- クライアントソフトのアップデート、設定変更はリモートで行えます。

### 権限情報の一元管理

- 遠隔地でもサーバーで一括管理
- インポート・エクスポート機能

### クライアントの管理

- 遠隔アップデート機能
- 外出時もキャッシュでログオン可能

## 利用者・利用履歴の確認

- 共用PC、共有Windowsアカウントでも利用者を特定。SmartOnなら、SmartOnアカウントで「誰が」「いつ」使ったのかを特定できます。
- SmartOnの利用履歴をログとして記録
- 専用ビューアー検索、閲覧が可能です。他にもsyslog、SQL Server、CSVファイルへの出力もできます。

- SmartOn アカウント情報 Windows アカウント情報
- ログオン/ログオフ ロック/ロック解除
- パスワード 変更履歴
- 共用PCでの利用ユーザー

▲ 専用ビューアーでログの検索・閲覧

## 利用者の負荷も軽減する シングルサインオン

各種アプリやWebサイトでの認証時に、SmartOnがID・パスワードを自動入力。パスワード入力の手間を減らし、業務効率を向上させます。



### パスワードを 教えない

管理者がパスワードを一元管理。設定したパスワードをユーザーに教えない運用が可能です。パスワード漏えいリスクを軽減します。

### 対応認証方式

- Windows基本（ベーシック）認証
- HTMLフォーム認証  
対応ブラウザ：Internet Explorer、Google Chrome

※当社が想定する方式以外の方式で認証が行われている場合、本機能が仕様できない場合があります。事前に確認を行ってください。

## デスクトップ 仮想化対応

SmartOn ID forリモートアクセスなら、デスクトップ仮想化環境でも多要素認証を実現。段階的な移行など、通常PCとシンクライアントが混在する環境でも、一元管理することができます。

SmartOnは主要デスクトップ仮想化ソリューションに対応しています。

- Citrix XenDesktop/XenApp
- VMware Horizon
- Microsoft VDI

## 情報漏えい防止

USBメモリやアプリの利用制限で、情報持ち出しによる情報漏えいリスクを防ぎます。



### USBメモリの利用制限※

USBメモリ等、外部デバイスの利用を制限できます。指定したUSBメモリのみ利用可能などの設定が可能です。スマートフォン等Windowsポータブルデバイスの利用制限もできます。

未許可外部デバイスに対し、一時利用を許可するパスワードを発行することも可能です。※オプション機能です。



### アプリ利用制限

ユーザーが利用するアプリケーションやフォルダ、ドライブなどを制限できます。アプリケーションはホワイトリスト方式での制御にも対応しています。

#### ■ 制限可能項目（一部）

- 各種アプリケーション
- フォルダ、ドライブのアクセス
- コントロールパネルからの設定変更

### 利用者単位で制御

PC制御はユーザーごとに設定できます。共用PCでも、ログオンユーザーに基づいた設定が適用されるため、役職や業務内容に応じた権限を設定することで、情報の持ち出しを防止。また、ユーザーに紐づいた利用制限により、異なるPCを利用した場合にもセキュリティレベルを一定に保つことができます。

- アプリ1
- アプリ2
- フォルダ1
- フォルダ2
- ×USBメモリ



- ×アプリ1
- アプリ2
- ×フォルダ1
- ×フォルダ2
- USBメモリ



多要素認証なら

# SmartOn® ID

## 14年連続

国内シェア  
No.1<sup>※</sup>

※株式会社富士キメラ総研「2004～2017ネットワークセキュリティ  
ビジネス調査総覧 デバイス認証ツール」

### 豊富な導入実績

中央省庁A省

約40,000 ライセンス

B大学

約6,000 ライセンス

大手保険C社

約30,000 ライセンス

大手情報通信D社

約18,000 ライセンス

金融業E社

約2,500 ライセンス

製造業F社

約8,000 ライセンス

G市役所

約4,500 ライセンス

放送業H社

約500 ライセンス

累計約4,300社・約2,900,000ライセンス

# 機能・動作環境

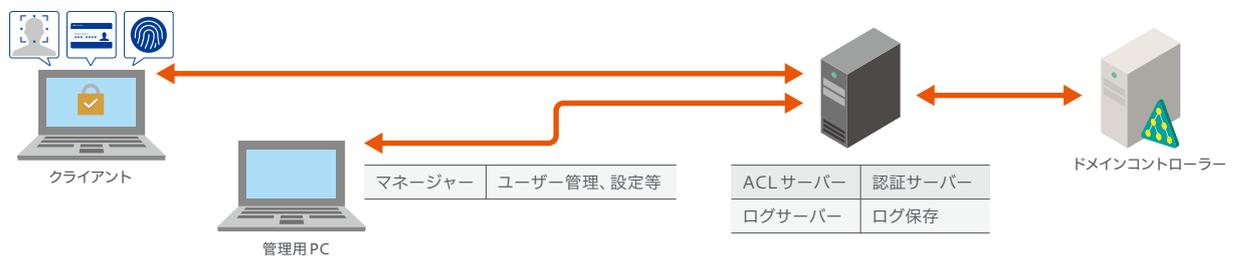
	SmartOn ID	SmartOn ID for リモートアクセス	
<b>機能</b>			
多要素認証 (ログオン時)	○	○	
シングルサインオン	○	○	
アプリケーション・PC制御	○	—	
デバイス制御	○ <sup>※1</sup>	—	
ファイル・フォルダの暗号化	○	—	
デスクトップ仮想化対応	—	○	
生体認証	○ <sup>※1</sup>	—	
<b>動作環境<sup>※2</sup></b>			
クライアント	Windows 7 / 8.1 / 10	Windows Server 2008 / 2008 R2 / 2012 / 2012 R2 / 2016 <sup>※3</sup> Windows 7 / 8.1 / 10	
ACLサーバー/ログサーバー	Windows Server 2008 / 2008 R2 / 2012 / 2012 R2 / 2016		
マネージャー	Windows Server 2008 / 2008 R2 / 2012 / 2012 R2 / 2016 Windows 7 / 8.1 / 10		
<b>主な対応認証デバイス<sup>※4</sup></b>			
<b>ICカード/ICカードリーダー</b>			
ICカード	FeliCa	○	○
	MIFARE	○	○
	Type B <sup>※5</sup>	○	○
ICカードリーダー	ACS製 SO-SOL122-D <sup>※6</sup>	○	○
	ACS製 SO-ACR1251U-D <sup>※6,7</sup>	○	○
	ソニー製 RC-S380/S <sup>※8</sup>	○	— <sup>※9</sup>
<b>USBキー</b>			
ACS製 SO-CM64NANO-D	○	—	
<b>顔認証</b>			
QVGA以上のPC内蔵カメラまたは外付けカメラが必要	○	—	
<b>指紋・指静脈認証</b>			
Cross Match製 U.are.U 4500 (指紋認証)	○	—	
NEC製 HS 100-10 (指紋・指静脈認証)	○	—	

※1 オプション機能です。 ※2 動作環境の詳細、対応仮想環境については弊社Webページをご参照ください。 ※3 サーバー OSはRDSまたはXenAppの場合のみサポート対象です。 ※4 他にも対応認証デバイスがございます。別途お問い合わせください。 ※5 マイナンプラカードのご利用については、お問い合わせください。 ※6 FeliCa, MIFARE, Type Bに対応。 ※7 Linux系OSのシンクライアント端末ではご利用いただけません。 ※8 FeliCa, MIFAREに対応。 ※9 ご利用をご希望の場合はお問い合わせください。

					
SO-SOL122-D	SO-ACR1251U-D	RC-S380/S	SO-CM64NANO-D	U.are.U 4500	HS 100-10

# 構成概要

[構成例]



※既存のICカードを利用する場合、カード設計情報や登録ID情報が予め必要となる場合があります。また、ICカードの購入元、あるいはICカード利用システムのメーカーに従来の用途とは異なる目的 (SmartOnでの利用) でICカードを使用する旨をご確認ください。  
 ※FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式で、ソニー株式会社の登録商標です。※MIFAREは、NXPセミコンダクターズの登録商標です。※その他記載の商品名、社名は、各社の商標または登録商標です。

**安全に関するご注意** 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。



株式会社ソリトンシステムズ <https://www.soliton.co.jp/>

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-4-3

TEL 03-5360-3811 [netsales@soliton.co.jp](mailto:netsales@soliton.co.jp)

大阪営業所 06-6821-6777 福岡営業所 092-263-0400

名古屋営業所 052-217-9091 東北営業所 022-716-0766

札幌営業所 011-242-6111